

日语系列有声读物

新潮日语

1999年第1辑

- 扶桑环宇
- 知识百科
- 日本风情
- 小说角
- 音乐茶座
- 智力竞赛
- 新闻广角
- 日语能力测试

上海海文音像出版社
大连理工大学出版社

随着我国改革开放事业的不断深入,学习日语的人与日俱增。可是,许多人尤其是自学者在日语知识水平的提高上往往很艰难也很缓慢。编者在长期的教学实践中发现,导致这一现象的主要原因是他们在学习过程中缺乏必要的辅导和训练,特别是听力、能力练习和阅读方面。针对这些问题,编者在系统归纳了许多教师的教学经验基础上,编写出《新潮日语》这一有声读物,力求从这三个方面加以有效的补充。

本读物大致分三个部分:听力、能力练习和阅读。其中,听力主要包括电影片段和新闻听力两部分。电影对白幽默、诙谐,可以提高学习者对日常生活用语的辨听能力;而新闻听力强调在学习书面语言的基础上,了解日本国内时事。能力练习的目的是使学习者在练习中找出自己的不足,然后进行有针对性的补充和提高,缺啥补啥。而阅读则注重于对学习者的综合能力的培养和训练,在积累词汇、学习文法的同时,加深对纯正日语的表达表现方式的体会,并且初步了解日本国的社会状况、世情百态。总之,本读物在注重科学性、知识性的同时强调趣味和实用性并重,希望能够使读者在轻松自如的学习中逐步提高水平,增强能力。

限于编写者水平,本读物会存在一些缺点和不足,我们恳切希望广大读者多提宝贵意见,以不断提高读物的质量,更好地为广大日语学习者服务。

编者的

编著者

1998年12月

目次

名片欣赏

釣りバカ日誌(钓鱼迷日记) 1

新闻广角

日本語能力测试练习题 23

扶桑/寰宇

先生と生徒距離近かったドイツ(师生关系融洽的德国) 42

少年院チームとの試合(和少管所球队的比賽) 45

日本人は孤人主義者?(日本人是“孤人主义者”吗?) 49

所変わればマナーも変わる(不同地方不同礼节) 53

日本风情

上司・同僚・部下(上司・同事・部下) 58

窓際族(窗边族) 61

小说角

川端の恋(川端之恋) 64

北条記(北条的故事) 67

雨(雨) 71

結婚記念日(结婚纪念日) 75

胆試し(试胆量) 78

音乐茶座

溜息のVOICE(叹气声) 84

クイズ(智力竞赛) 86

クロスワードパズル(纵横字谜) 87

能力测试听力部分(原文) 89

新闻广角(原文和译文) 95

日本語能力测试(答案) 101

策 划:王佳玉

编 著:刘 山

责任编辑:王佳玉

责任校对:孙慧萌

封面设计:孙宝福

编 辑:新潮日语工作室

出 版:上海海文音像出版社

大连理工大学出版社

IRSC-CN-E08-98-0079-0/A·G4

《新潮日语》

一九九九·一

第一辑

(总第一期)

◀ 名作欣赏 ▶

釣りバカ日誌(钓鱼迷日记)

【听前扫描】

铃木建筑公司的职员浜崎喜欢钓鱼胜过一切,由于电脑的失误,他从高松市的分公司被调入了东京的总部。有一次在餐厅,他和铃木意外相识,并邀铃木一起去钓鱼,二人结为朋友。但后来,身为铃木建筑公司总经理的铃木得知原来浜崎是自己公司的一名职员。一方面等级森严的上下级关系阻碍着二人的友谊,而另一方面,铃木已深深迷上了钓鱼,浜崎夫妇的热情相待也使老年生活寂寞的铃木深受感动,……那么结果到底如何呢?请从下面的录音中寻找答案。

在 餐 厅

鈴木:すみません。お茶ください。

店員:はい。

浜崎:それ、もう食べませんね。

鈴木:あ?

浜崎:その魚。

鈴木:えー。

浜崎:あ、もらっちゃっていい?

鈴木:箸を付けていますけどね。

浜崎:いいえ、大丈夫。大丈夫。気にしない。気にしない。

浜崎:おじいちゃん、ぼくのこれ見て。

鈴木:ああ、骨ばかりですね。

浜崎:こいつだってね、もともとは海で元気で泳いでいたんだね。それを無理に釣ってきて、塩を

鈴木:对不起,请给我来杯茶。

店員:好的。

浜崎:那个,你不吃了吧!

鈴木:啊?

浜崎:那条鱼。

鈴木:嗯。

浜崎:可以给我吃吗?

鈴木:我已经动过筷子了。

浜崎:没关系,没关系,我不在乎。

浜崎:老爷子,你看看我这个。

鈴木:呀,就剩骨头了。

浜崎:这条鱼原本在海里畅快地游着。结果硬把它钓了上来,撒上盐,成了这个样子。如果不

かけて、こんなふうになっちゃ
たんだからね。きちんと食べ
てやらなきゃ、かわいそうじゃ
ないか。食べてやるのは魚の
供養なんだからね。

店員：おまたせしました。こちら、
下げていいですか。

鈴木：はい。

浜崎：①ほら、ほら、ほら。だんだん
嬉しそうな顔になってきた。
ほらね。

鈴木：釣り、好きなんですね。

浜崎：釣り？

鈴木：ええ。

浜崎：好きかって聞くの？ ぼくに。
川ないでしょう。川。そうい
う素朴な質問にどう答えたら
いいかな。うんあのね、会社
とね。

鈴木：えっ？

浜崎：会社と釣りとどっち取るかっ
て聞かれたら、課長聞いてな
いだろうね。大丈夫。いな
い、いないから。大丈夫。も
ちろんさ、釣りかないじゃない
の。

把它吃干净，它不挺可怜吗？
吃它就是对它的供养啊。

店员：让您久等了，这个可以撤了吗？

铃木：可以。

浜崎：你看，你看，它慢慢高兴起来
了。你看哪。

铃木：你喜欢钓鱼吧！

浜崎：钓鱼？

铃木：嗯。

浜崎：你问我喜不喜欢？这儿没有河
啊，怎么回答你这么简单的问
题呢？嗯，公司啊。

铃木：啊？

浜崎：要问我公司和钓鱼选哪个的
话，科长没听见吧！（环顾左
右）没关系，不在。当然，是选
钓鱼了。

箸を付ける 动筷子 塩をかける 撒盐
供養(くよう) 供养 素朴(そぼく) 单纯、简单

(吃完午饭后，浜崎买了两杯咖啡)

浜崎：あ、ごめんなさい。あのさ、ミ！ 浜崎：啊，对不起。唉，牛奶和糖加不

ルクと砂糖どうする？

鈴木：なにもいりません。

浜崎：あ、そう。あっ、いいの。いいの。いいの。ぼくはね、子供はいないからね。お金にね、ちょっと余裕があるの。ここ座ろうか。ね。

鈴木：遠慮なくいただきます。

浜崎：はい、はい、はい。^②ええところでしょう。

鈴木：そうですか。

浜崎：うん、うまいでしょう。コーヒー、ね。

鈴木：ええ。

浜崎：おじいちゃん。あれ、定年後の第二の人生っていうやつ？

鈴木：^③そういうとこでしょう。

浜崎：うん、なんかしゃくに触ることもあったの？ さっきから見ると、だいぶいらいらしてるみたいけど。いや、死んだおやじがね。^④言っとったけど。人間年取ると、だんだん他人がこうきらいになっちゃうわけ。でもね、気を付けたほうがいいよ。こっちはさ、むこうのこときらってると、むこうだってこっちのこときらいになっちゃうんだからね。でもね、逆もあるんだよ。こっち

加？

鈴木：什么都不加。

浜崎：是吗？（看见铃木准备付钱）不用了，不用了，我现在没孩子，手头还宽裕。坐这儿吧！怎么样？

鈴木：那我就不客气了。

浜崎：唉。这地方不错吧！

鈴木：是吗？

浜崎：嗯。咖啡不错吧！

鈴木：是。

浜崎：老爷子，你是退休后又出来找活儿干的吗？

鈴木：就算是那么回事儿吧！

浜崎：嗯，有什么不顺心的事儿吗？
我看你从刚才就焦躁不安的。我死去的老爸曾经说过，人一上了年纪，就渐渐开始讨厌别人。但是我想，如果你讨厌别人，别人就会讨厌你，而相反，如果你喜欢别人，别人就会喜欢你。希望你能注意这点。

さ、むこうが好きになっちゃえ
ばさ、むこうだってこっちのこ
と好きになってくれるとぼく
は思うのな。

鈴木:まったくね、そのとおりです
よ。

浜崎:だからさ、こうもうちょっとこ
うへっへっと^⑤こう笑顔でいか
ないと、笑顔で。それじゃ鬼だ
よ。鬼瓦だよ。それじゃ、もっ
とさこう。えびさんみたいに
こうへって、こう。釣りやらな
い? 海釣りをやったことある?

鈴木:いや、小さいときに近所の小
川で鮎釣りぐらいは……。

浜崎:そうか。いいよ、釣りは。広
い海でさ、潮風にぱっと吹か
れながらさ、じっとこうあたり
りを待っているときの気持ち
なんかと。ほかのこと、何も
考えないがね。もう仕事のこ
と何も考えない。もう気持ち
がすかーとしてるから。

鈴木:そんなにおもしろいですか、
釣りって。

浜崎:うん。分かった。いっしょに行
こう。連れて行ってやるわ。

鈴木:まあ。今度機会がありましたら、
ぜひ。

浜崎:あ、そうそう。じゃね、今名刺

鈴木:的确没错。

浜崎:所以,应该这样“嘿嘿”笑脸相
迎。(铃木试着笑了笑)你那是
魔鬼,是鬼头瓦,你应该像虾那
样“嘿嘿”地笑。你钓不钓鱼?
在海里钓过鱼吗?

鈴木:没有。我只是小时候在附近的
小河里钓钓鲫鱼。

浜崎:是吗? 钓鱼可太好了。茫茫大
海,吹着海风,一直等着鱼上钩
时的心情真是无法形容。工作
呀,其它的事情什么都不考虑。
心情非常舒畅。

鈴木:钓鱼那么有意思吗?

浜崎:嗯。知道了,一起去钓鱼吧!
我带你去。

鈴木:啊,下次有时间的话请一定带
我去。

浜崎:啊,是吗? 那我给你名片,啊,

渡すね。あ、名刺がきれた。
きれたときはどうするかとい
うとね、こうやってね、こうし
て、よいしょ、よしこれ、自宅
だから。

鈴木：はまぎきさん。

浜崎：そう、そう、そう。

鈴木：私すずきです。

浜崎：すずきさんね。オーケー。

じゃ、遠慮なく電話してよ、
ね、ああ時間です。外回り行
かなくちゃ。じゃ、また。今度
ね、電話してよ。笑顔よ、笑
顔。ね、じゃ、じゃね。

名片用完了。(自言自语)要是
用完了的话，就这样(拿出烟
盒，把名字、电话写上)好了，这
是我家的电话。

鈴木：你叫浜崎呀！

浜崎：是是。

鈴木：我叫铃木。

浜崎：是铃木啊，好的。给我打电话，
别客气呀。哎呀，到时间了，我
得去跑外勤了。再见，给我打
电话哟。注意保持微笑。再
见。

しゃくに触る

生气

いらいらする

急躁，焦躁，烦躁

おやじ

(自己称呼自己父亲)老爷子

鬼瓦(おにがわら)

(屋脊两端的)鬼头瓦

鮎釣り(ふなづり)

钓鲫鱼

あたり

鱼上钓

名刺がきれた

名片用完了

外回り

外勤

(铃木去钓鱼的照片洗好了，于是从公司给浜崎的家打电话)

おくさん：はい、浜崎です。あ、^④

スーさん 元気？ 体 大丈夫？

いいのよ。そんなこと、なん

か用事？

夫人：喂，这是浜崎家。啊，铃木，身
体好吗，哎呀，不用谢呀，有什么
事儿吗？

鈴木: ええ。実はですね、この間の釣りの写真ができたもんですから、お渡ししたいと思ひまして。

おくさん: ああ、それで。

鈴木: はい、恐れ入ります。あ、浜崎さんの勤め先の電話番号？

おくさん: はい、いいですか。2-7-3
.....

鈴木: ちょっと待ってください。どうぞ。

おくさん: 2-7-3の5-4-2-1です。電話して、営業三課の浜崎っていえばいいわ。

鈴木: ⑦うちと近いね。

おくさん: うん？

鈴木: いいえ、こちらこそです。ありがとうございます。それじゃ、失礼します。

おくさん: 遠慮しないで、またきてね。

鈴木: はい、ぜひまたお願いします。

おくさん: バイバイ。

秘書: 失礼します。飯田橋駅舎改築の収支報告でございます。釣りですか。

鈴木: ここへ電話してね、営業三課の浜崎さんっていう方と呼ん

鈴木: 啊，上次去钓鱼的相片洗好了，我想送给你们。

夫人: 啊，所以才打电话来了呀。

鈴木: 是的，不好意思。浜崎工作单位的电话号码是多少？

夫人: 准备好了吗？273……

鈴木: 请稍等一下，请说吧！

夫人: 2735421。电话通后说找业务三室的浜崎就行了。

鈴木: (自言自语) 和我们公司很近啊。

夫人: 嗯？

鈴木: 没什么。谢谢，那我就挂了。

夫人: 别客气，再来我们家玩儿吧！

鈴木: 我一定再去拜访。

夫人: 再见。

秘书: 对不起，这是饭田桥车站改建的收支报告。是钓鱼的相片吗？

鈴木: 你给这儿打个电话，帮我找一下业务三室的浜崎。

でくれ。

秘書: はい。失礼します。うん。⑧あれ。

鈴木: どうした?

秘書: あの、わが社の番号ですが。

鈴木: なに?

秘書: 2-7-3-5-4-2-1。わが社。

鈴木: うちの営業三課に浜崎っていうのがいるのか。

秘書: 調べてみます。えーと営業三課、営業三課。あ、⑨ あったた。えー、はまざき、はまざき、はまざき。

鈴木: ほら、いた。

秘書: ああ、確かにいますね。

鈴木: 人事部長を呼べ!

部長: 確かににはまざきというものがおりますが、私直接には知らないものですから、直ちに人事課長を呼びます。

課長: 業績 C、勤務態度 C、向上心 C、協調性 A、統率力 C。ああ、協調性、だけが A で、あとは全部 C という、なんともはや、分りにくい人物でありまして。

部長: それでは、説明にならないだろう。結局どういう人間なんだ。

課長: ええ、まあ、よく言えば、彼の存在は職場の雰囲気をもる

秘書: 是、对不起。(拿起电话)

哎呀。

鈴木: 怎么了?

秘书: 这是我们公司的电话号码。

鈴木: 什么?

秘书: 2735421, 我们公司。

鈴木: 我们公司业务三室有叫浜崎的吗?

秘书: 我查一查。(拿出名簿) 业务三室, 业务三室, 啊, 有了, 浜崎, 浜崎, 浜崎。

鈴木: 你看, 有。

秘书: 啊, 的确有啊。

鈴木: 叫人事部长来!

部长: 的确有一个叫浜崎的, 但具体情况我不知道, 我马上叫人事科长来。

课长: 业绩 C、工作态度 C、上进心 C、协调性 A、领导能力 C, 只有协调性是 A, 其它都是 C, 是一个难以捉摸的人。

部长: 那还是没解释清楚。他到底是个怎样的人?

课长: 从好的方面说, 他的存在使工作单位气氛活跃, 愉快, 从不好

く、楽しくさせる。悪く言えば、回りのものを弛ませて、労働意欲を低下させてしまうといったところでしょうか。

鈴木：そういう人物は社員としては、どうなんだ。

課長：ああ、まあ、なんというか。どうなんでしょう、部長。

部長：それはだな、社長はどうお考えでしょうか。

鈴木：いや、もうけっこう。

部長：どのように取り計らいましょう。

鈴木：いいんだ。いいんだ。ご苦労さん。

部長：失礼します。

課長：失礼します。

鈴木：ああ、^⑩まいった。まいった。おれは驚いた。

の方面说，他使周围的人松懈，工作热情不高。

铃木：这种人作为公司职员怎么样？

课长：啊，怎么说呢？部长，你认为怎么样？

部长：这个呀，总经理，您认为如何？

铃木：好了。行了。

部长：您看怎么处理呢？

铃木：好了，好了，辛苦了。

部长：告辞了。

课长：告辞了。

铃木：啊，我可真服了。真让我吃惊。

直ちに(ただちに)

向上心(こうじょうしん)

統率力(とうそつりょく)

弛む(たるむ)

取り計らう(とりはからう)

立即，马上

上进心

统率能力，领导能力

松懈

处理

(在铃木家中)

鈴木さんのおくさん：どうなさるの、それで。

鈴木夫人：那么，你打算怎么办呢？

鈴木:むこうは気が付くまで、放って
おけはいいだろう。わざわざ
こっちから「はい、社長です」な
んて名乗ることはないんだ。
しかし、社長の顔を知らない
なんて、ひどい社員がいるも
んだね。だんだん腹が立って
きたよ。

鈴木さんのおくさん:あなたが悪い
のよ。背中を丸めて、陰気な顔
をして、ふしあわせな老人と思
われても仕方がないわ。あら、
だめだめ。お砂糖はカット。

鈴木:ふしあわせな老人ですよ、わ
たしは。

鈴木さんのおくさん:その老人をや
さしく労ってくれたんでしょ
う。あなたの社員が、早く教え
てあげなくちゃ、かわいそうよ。

鈴木:ああ、それは確かにやさしく
はしてくれたよ。でもね、社
員としては、問題はあるんだ
な。どうしたらいい。

鈴木さんのおくさん:はい、鈴木で
ございます。あら、浜崎さん。
どうなさるの、あなた。

鈴木:はい、わたしです。

浜崎:あ、スーさん、元気?

鈴木:えっ? ああ、おかげさまで。

鈴木:到他察觉之前,就顺其自然吧!

不用我特意去自报家门说“我
是总经理”。不过,自己的总经
理都不认识,这样的职员也太
不像话了。想起来就生气。

铃木夫人:那是你不好。缩着背,阴
沉着脸,别人认为你是个不幸的
老人也是有道理的。(看见铃木
往杯里放糖)不行不行,不能吃
糖。

铃木:我的确是个不幸的老人。

铃木夫人:你的职员还是对你挺体贴
的嘛。你不早点儿告诉他,他也
很可怜哟。

铃木:啊,他确实对我很好。但是,作
为一名职员,他有问题呀。怎
么办才好呢?

(电话铃响)

铃木夫人:这是铃木家。啊,是浜崎
呀。(问铃木)你看怎么办?

铃木:喂,是我。

浜崎:啊,铃木,还好吗?

铃木:嗯? 啊,托你的福,很好。

浜崎:あのね、白ぎすやってみない?

白ぎす。

鈴木:白ぎす?

浜崎:気持ちいいですよ。広い砂浜、青い空の下で、思いっ切り竿を振って。どう、行ってみない?

鈴木:はい。はい。行きます。行きます。

浜崎:今度の日曜日空いてますよね。

鈴木:ええ、大丈夫ですよ。

浜崎:じゃ、セッティング任かしとして。また連絡するから。

鈴木:よろしくお願いします。どうも、ありがとうございました。はい。

鈴木さんのおくさん:いいんですか。知りませんよ。私。

鈴木:まあ。いけるところまで行ってみるさ。

浜崎:你去不去钓白鳊鱼?

鈴木:白鳊鱼?

浜崎:在碧蓝的天空下,站在宽广的沙滩上,尽情的甩竿,心情很好的。怎么样,去不去?

鈴木:啊,去,去。

浜崎:这个星期天,你没事儿吧!

鈴木:啊,没事儿。

浜崎:那么,我帮你安排吧!以后再和你联系。

鈴木:拜托了,谢谢。(把电话递给夫人)

鈴木夫人:这样好吗?我可不知道啊。

鈴木:哎,走到哪儿算哪儿吧。

放る(ほうる)

名乗る(なのる)

腹が立つ

背中を丸める(せなかをまるめる)

陰気(いんき)

カット

労る(いたわる)

白ぎす

沙浜(すなはま)

放弃,放任不管

自报姓名,自称

生气

弯腰缩背

阴沉,阴暗

切,割,删,剪

体贴,关心,照顾

白鳊鱼

沙滩

思いっ切り(おもいっきり)
セッティング

尽情地
安排,布置

(钓鱼回来后,铃木在浜崎家共进晚餐)

おくさん:はい。お待ちどおさま。

浜崎:ありがとう。美智子さん。スーさん。

鈴木:うん。

浜崎:スーさんね、釣りの才能あるんだわ。

鈴木:それはね、まぐれだって言うてでしょう。

浜崎:またまた。おれね、前にね、船頭のぜんさんに言われたことあるんだけどね、おれの釣りっていうのはね、一生懸命やりすぎから、だめなんだってさ。その点ね、スーさんの釣りに余裕あるんだね。悔しいけどね、なんか、こう、風格があるんだよな。

鈴木:風格ですか。いや師匠にそこまで言われると、なんか、こそばゆくなってしまいます。

浜崎:しかし、それだけに、惜しかったね。

鈴木:なにがですか。

浜崎:スーさんがね、事業かなんか起こしたらね、きっとね、成功してたと思うのよ。

夫人:让您久等了。

浜崎:谢谢,美智子。铃木啊。

鈴木:嗯?

浜崎:铃木啊,你有钓鱼的才能。

鈴木:我不是说那是蒙的吗?

浜崎:你又来了,过去船老大曾说过我,说我钓鱼必须得全身心投入。而你钓起鱼来却游刃有余,有自己的风格,尽管我想起来挺窝火的。

鈴木:我有自己的风格?让你这个师傅这么说,我倒觉得挺不好意思的。

浜崎:但是,正因为如此,我觉得你很可惜。

鈴木:你指什么?

浜崎:我想如果你开创什么事业的话,肯定现在获得了成功。

鈴木:成功ですか。

浜崎:うん、間違いないと思う。十人や二十人の人を使うぐらいにはなってたんじゃないの。

鈴木:まあ、いいでしょう。一杯いきましょうか。

浜崎:ああ、どうも。どうも。

鈴木:いや、実はですね。私はあなが釣りに打ち込んでいる情熱感じ入ってるんですよ。

浜崎:いやいや、おれのは好きなんだから、しょうがないよ。

鈴木:いや、しかしですね、その情熱をほんの少しでも会社の仕事に差し向けていたら、あなた出世してると思うんだけどな。

浜崎:いまも言ったばかりじゃない。一生懸命やるだけがいいの。考えてもみろうよ、スーさん。^①一生懸命な社員ばっかの会社なんて、おもしろくもなんでもないよ。気味悪いや。釣りだってそうだろう。だって釣れるのはさ、さば**ば**かりだったら、どうなるの。そんなのすぐ飽きちゃうよ。ね、たばこないの。はい。あじがいて、はぜがいて、かれいがいて、あなごがいて、あいなめが

鈴木:成功吗?

浜崎:嗯,肯定没错,一定能领导十、二十几个人吧!

鈴木:行了,不说这个了。来干一杯吧!

浜崎:啊,谢谢,谢谢。

鈴木:其实,我很佩服你对钓鱼倾注的热情。

浜崎:哪里哪里,我这是喜欢,没有办法。

鈴木:但是,如果你能把这种热情的哪怕很少一部分投入到工作中去,我想你肯定能出人头地。

浜崎:刚才我不才说吗?我必须全身心投入才行,你想想,鈴木。如果公司里尽是些拼命工作的职员,是不是毫无乐趣可言,那样可真没意思。钓鱼也是一样,如果只能钓到鲭鱼会怎么样?那马上就会腻了吧!是不是?你没有烟了,给你。有刺鲀、假虎鱼、鲷鱼、海鳗、六线鱼、君鱼、章鱼、鱿鱼加上加吉鱼,有时还能钓着螃蟹,所以才有意思嘛。

いて、めばるがいて、たこ、そ
して かさごに鯛。ね、ときに
はさ、蟹だって釣れるから、だ
から、おもしろいんだよ。

鈴木：なるほどね。

おくさん：はい、あかりましたよ。

浜崎：ああ、うまそう。

おくさん：暖かいうちに食べてね。

鈴木：的确如此。

夫人：好了，做好了。（端上炸鱼）

浜崎：哎呀！肯定好吃。

夫人：趁热吃吧！

まぐれ	侥幸，偶然
船頭(せんとう)	船老大
師匠(ししょう)	师傅，老师
こそばゆい	难为情，不自然
打ち込む(うちこむ)	热衷，钻研，专心致志
感じ入る(かんじいる)	佩服
差し向ける(さしむける)	对准，指向
出世(しゅっせ)	出名，发迹，出人头地
気味悪い(きみわるい)	令人不快的，可怕的
さば	青花鱼
あじ	刺鲛
はぜ	假虎鱼
かれい	鲽鱼
あなご	海鳗
あいなめ	六线鱼
めばる	鲱鱼
たこ	章鱼
かさご	鱿鱼
鯛(たい)	加吉鱼

(在浜崎家吃过饭过, 浜崎夫人送铃木去车站的路上)

鈴木: あもう、よろしいかな。

おくさん: えっ、大丈夫? スーさん、
つめたいね。

鈴木: 駅?

おくさん: あっち。

鈴木: 一つだけ聞きたいことがある
んですけどね。

おくさん: うん、なに?

鈴木: どういうきっかけでご主人と
知り合いになったんですか。

おくさん: あたしがね、勤め先の近
くの食堂でお魚を食べたらね、
そんな食べ方、お魚に*かわい*そ
うだって真剣に言う人がいた
の。変な人だなと思ってたの
ね。それから、またしばらくし
て、食堂であつたらね、突然言う
のよ。ほんと結婚してくださ
いって。

鈴木: それ、突然だったんですか。

おくさん: 突然よ、どうかしたの。

鈴木: いいえ、いいえ。

おくさん: それで、その言い分がお
かしいのよ。ぼくはあなたを
しあわせにする自信はありま
せん。しかし、ぼくはしあわせ
になる自信は絶対あるって。あ
たし、ほかに付き合ってる人い
ただけど、結局はまちゃんに

鈴木: 嗯, 问这个吗?

夫人: 什么? (看见铃木差点儿摔倒)
没事吧! 铃木, 手真凉啊!

鈴木: 车站在哪儿?

夫人: 在那边。

鈴木: 我想问你一件事。

夫人: 嗯, 什么事?

鈴木: 你是怎么和你丈夫认识的。

夫人: 我在单位附近的食堂吃鱼, 有
个人认真地对我说, 你那种吃
法, 对不起鱼。我觉得这人挺
怪的。然后过了不久, 在食堂
又遇见他, 他突然对我说: “请
和我结婚吧。”

鈴木: 是突然说的吗?

夫人: 嗯, 很突然。你怎么了?

鈴木: 没什么。

夫人: 而且, 他说的很奇怪。他说:
“我没有让你幸福的信心, 但是
我绝对相信我能幸福。”虽然我
那里已经有对象了, 但结果还
是选择了浜崎。